

検 印	評 価	講 評
	A B C D	着る良いですが、もっと現場状況が判る 詳細な記述文が必要です。 教科書を参照して用語、知識入れた技術者 の記述文を作成して見て下さい。

問題 1-1 あなたが経験した建築工事について、次の問いに答えなさい。

1. 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。

イ. 工事名 青山一丁目ビル新築工事
ロ. 工事場所 東京都港区赤坂8丁目5番地30号
ハ. 工事内容
新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
主要な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ
改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模
事務所ビル、RC造、地上8階、地下1階、建築面積 36.3³²㎡
延べ面積 2458.4³²㎡、外壁：二丁掛タイル、壁：LGS、セーボード
ビニルクロス張り、ソケット中張り、床：OA707、タイルカーペット張り、PB地
ニ. 工 期 2018 年 6 月 ~ 2019 年 12 月 45角二丁掛タイル張り
ホ. あなたの立場 工事主任

問題 1-1-1 の指導欄：工事概要は確定に記述出来る様に練習
をしてください。

2. 上記の工事において、施工計画を立案するに当たり、施工準備上、留意した事項及びその理由を2つあげ、それに対してあなたがとった具体的な対策又は処置を2つ記述しなさい。

1	留意した事項	タイル工事の張り付けモルタルの塗り付けに留意した。	
	理由	張り付けモルタル塗り付けから、タイル張りまでの時間がかかると、モルタルが乾いてしまい、タイルの浮きや剥離の原因になり、落下事故につながるため。	
	具体的な対策又は処置	①	張り付けモルタルの塗り付け範囲を通常よりせよくして、施工時間内にタイル張りの施工を行えるように調整した。
		②	タイル仕上の施工後に、施工全面の打診検査を行わせ、浮きがないことを確認してから、足場解体を行った。

問題 1-1-2 の指導欄：外壁タイル工事：地震、台風等の外的要因で剥落により第三者への重大災害、を未然に防ぐ事
のため施工計画の記述

2	留意した事項	LGS壁工事の搬入に留意した。	
	理由	定尺の3,000mmで現場に納品すると、エレベーターへの搬入が不可能になり、階段での荷上げとなり、人エと時間がかかるため。	
	具体的な対策又は処置	①	現場の天井高が2600mmであったので、工場事前にて2595mmにカットさせたものを納品すること、エレベーターへの搬入ができた。
		②	エレベーターへの搬入が可能になり、搬入の時間を短縮すること、次の作業工程に若干のゆとりができた。

問題 1-1-2 の指導欄：資材搬入の施工計画を
工事現場全体での現場状況を記述する必要があり、
道路状況、近隣の環境等
(お天気等) 交通量など

問題 1-2 あなたが経験に基づいて、設計図書の内容を考慮した施工計画は、いかにあるべきかを明確に記述しなさい。

設計図書を十分に読みこんで、工程、品質、安全管理の施工計画を
考え、協力業者とも仕上げるに使用する材料のサンプルなども見て検討を
して、どの作業に重点を置くかを決めて、施工計画を作成する。一度作成
したものを、協力業者にも共有を行い、他に必要なものがないかなどを確
認し、再度修正を行い、施工計画を作る。

問題 1-2 の指導欄：文書に設計図書のコンセプトの共有や
協力の業者からの意見を取り入れた要求等を入れると
尚良い記述文になります。

検 印	評 価	講 評
	A B C D	日受時の表現が多く見られ、もっと具体的な部位、部材、工法等をイメージ出来る記述を作成してください。

問題 2-1 あなたが経験した建築工事について、品質管理にたずさわった工事のうち、下記の工事概要を記入したうえで、次の問いに答えなさい。

1. 最近経験した工事を1つ選び、次の事項について記述しなさい。

イ. 工事名 青山一丁目ビル新築工事
 ロ. 工事場所 東京都港区赤坂8丁目5番地30号
 ハ. 工事内容
 新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
 主要な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ
 改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模
事務所ビル、RC造、地上8階、地下1階、建築面積368.32㎡
延べ面積2458.44㎡、外壁：ニトリ付タイル張り、床：LGS、セッコボート
ビニルクロス張り、ソフト材張り、床：OAフロア、タイルカーペット張り
 ニ. 工 期 2018 年 5 月 ~ 2019 年 12 月
 ホ. あなたの立場 工事主任

問題 2-1-1 の指導欄：問題1-1の指導欄に同じ。

2. 上記の工事概要にあげた工事において、設計図書および設計者の意図を理解し、その建物を造るうえで、あなたが品質管理上、重要と思ったことを2つ、何故重要と思ったか、それに対してどのような対策又は処置を行ったか、関連した工種をあげ、記述しなさい。

関連した工種	<u>タイル工事(外壁工事)</u>
品質管理上、重要と思ったこと	<u>張り付けモルタル塗り付けからタイル張りまでの作業時間</u> <u>張り付けモルタルの塗り厚や、タイルの平かな仕上り</u>
何故重要と思ったか	<u>張り付けモルタルの塗り付けからタイル張りまでの時間がかかり過ぎてしまうと、モルタルが乾いてしまい、タイルの浮きや剥離の原因となってしまう。落下事故などの恐れがあるため。</u>
対策又は処置	<u>張り付けモルタルの塗り付ける範囲をせまくし、施工時間内にタイル張りを行うように調整した。施工後に全体の打診検査を行い浮きがないことを確認した。</u>

問題 2-1-2 の指導欄：

地震、台風等の外的要因の対策により第三者への重大な被害を起さない事

関連した工種	<u>内装工事</u>
品質管理上、重要と思ったこと	<u>LGS、セッコボートの平かな仕上り</u> <u>搬入時に材料を曲げないよう注意する。</u>
何故重要と思ったか	<u>LGS、セッコボートの平かな仕上りで不陸があると、ビニルクロスやAEP塗装でのパテ処理の下地調整では調整できず仕上ったときにクロスが浮きやジョイントが目立ってしまうため。</u>
対策又は処置	<u>ランナー搬入時に曲がらないように注意して搬入を行わせ、LGS施工後に下振りやレーザーでたちを見て垂直を確認して問題がないことを確認してからボード張りを行なった。</u>

問題 2-1-2 の指導欄：問題1-2に近い記述です。

セッコボート張り方の記述が必要です。

問題 2-2 上記の工事に限らず、あなたの経験に照らして、工事を着手する前に、設計図書から、品質管理上の重要ポイントを読み取るノウハウを部下にどのように指導又はどのように教えているのか記述しなさい。

事前に担当の設計、現場管理と図面をもとにミーティングを行い品質の重要なところの確認を行い、特に仕上がりやすい材料のサンプルを取り寄せ、材料を見ながらさらに打合せを行い、品質管理する項目を一緒に考え、共有し、現場でも仕上作業時に立会いを行い、業者にも指示をたして管理を行う。

問題 2-2 の指導欄：具体的に記述が必要です。

解答例を参照してください。